

2025_0411「中央線車窓の花見（動画）」日々の理科 3900 号

お茶の水女子大学 サイエンス&エデュケーション研究所 田中 千尋

東京駅を出発した中央線快速の、宿駅までの約 10km（およそ 15 分）の間で、一番景色が良いのは「飯田橋・市ヶ谷間」です。この区間では、下り列車（高尾方面）なら、右車窓にお濠が見えるからです。

このお濠は、江戸城の「外堀跡」の一部で、東京よりから「牛込濠」「新見附濠」「市ヶ谷濠」と呼ばれています。特に飯田橋駅（牛込見附）から市ヶ谷駅（市谷見附）までの区間には、桜樹が植えられているのが嬉しいです。3 月下旬から 4 月上旬にかけて、中央線車窓からも少しの時間花見ができます。毎日通勤で通っている人も、この時期は車内や駅のホームから、スマホのカメラを構える人も多く見られます。

（2025 年 4 月上旬／中央線飯田橋・市ヶ谷間）

